

そこで、兄弟たち。堅く立って、私たちのことば、手紙によって、教えられた言い伝えを守りなさい。 Ⅱテモテ2:15

2015(27)年 週 報

3月 8日
第2聖日
第3394号

「キリストを死者の中よりよみがえらせる」

聖
言

神は、その全能の力をキリストのうちに働かせて、キリストを死者の中からよみがえらせ、天上においてご自分の右の座に着かせて、すべての支配、権威、権力、主権の上に、また、今の世ばかりでなく、次に来る世においてもとなえられる、すべての名の上に高く置かれました。 エペソ1:20, 21

礼拝の恵み 第二〇章
第八部 礼拝の障害
第一節

自我はそのさまざまな形で、つねに神のみまえに推参しようとする、そして聖書はこの事実を認めている。出エジプト二八ノ三六ノ三八にはイスラエルの大祭司としてのアロンが神のみまえに出るときにかぶるべき帽子のことが述べてある。帽子の前の方には純金の板がつけてあり、その板の上には「主の聖なる者」という言葉が刻まれてあった。この帽子の目的については、そのあとに「これはアロンの額の上にあるなら、アロンはイスラエル人の聖別する聖なる物、すなわち、彼らのすべての聖なるささげ物に關しての咎を負う。これは、それらの物が主の前に受け入れられるために、絶えずアロンの額の上になければならない。」(出二八ノ三八)と記されている。「聖なる供え物についての罪」とは、なんと奇妙な言い方であろう。どうして罪が、聖なる物と一緒にすることがあり得よう。答えは簡単である。人間の手の触れるものはみな、人間の手に汚れてしまう。クリスチャンの最も聖なる瞬間においても、罪はある。ペテロはキリストの神性を告白したあの偉大な告白がその口から出て、まだ舌も渴かないのに、主はペテロをサタンの代言人として叱らなければならなかった。(マタイ一六ノ一五ノ二三)

(A pギブス「礼拝」より)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一五年三月一日午前一〇時 礼拝 山本牧師

「神の御力を知る」

「また、あなたがたの心の目がはつきり見えるようになるまで、神の召しによって与えられる望みがどのようなものか、聖徒の受け継ぐものがどのように栄光に富んだものか、また、神の全能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力がどのように偉大なものであるかを、あなたがたがしるることができますように。」(エペソ一ノ十八、一九)

心の目。神の召しによる望み。受け継ぐ栄光の富。信じる者に働く神の優れた力。と4項目を祈っている。心の目とは、言葉が知識的に理解できても心の目が見えないと主イエスが御言葉の中に現れないのです。召しとは教会に召されたことです。結婚のために召し、悪習慣から救われるために、また失恋、離別、不合格によって各自様々な方法で召されました。そこで栄光の富を無代価で与えられた、罪の赦し、死から打ち勝つ永遠の命です。それだけではありません、神の優れた力です。力とはダイナマイトの力です。岩を破壊します。憎しみの心を砕きます。ルカ八章で、ある人が自傷行為で体を傷つけ、裸になつて暴れまわるので、鎖でくくつてもちぎつて暴れまわっていました。それで墓にすんでいたのです。イエス様を見ると「いとたかき神の子よ。私を苦しめないでください。」と叫びました。イエスは彼になんと言ふ名かと尋ねました。汚れた霊はレギオンと答えしました。滅ぼさないようにお願いすると豚の群れに乗り移りました。豚は集団で湖に飛び込みおぼれました。その男はまともになりました。悪霊を追い出し、人間の力ではどうすることもできない人をまともに変える力です。今個人に

必要なのはこの力です。愛の力です。イエス様の犠牲の力で。十字架の力です。

二〇一五年三月四日午後七時 祈祷会 山本牧師

「モアブに対する宣告」(エゼキエル連講四二回)

「神である主はこう仰せられる。モアブとセイルは『見よ、ユダの家は異邦の民と変わらぬ。』と言つた。それゆえ、わたしは、モアブの山地の町、その国の誉れであるベテ・ハエシモテ、バル・メオン、キルヤタイムの町々をことごとく開け放ち、アモン人といつしよに、東の人々に渡して、その所有とし、諸国の民の間でアモン人が記憶されないようにする。」(エゼキエル二五ノ八、一〇)

モアブはルツの故郷である。ルツはナオミと一緒にベツレヘムに帰ってきた。そこで、エツサイの父であるボアズと結婚してオベデを産んだ。オベデはダビデの父エツサイの父である。ゆえにダビデはボアズの曾孫。しかし、エゼキエルの時代はユダをあげけり、その滅びるのを喜んでいた。ベテ・ハエシモテは死海東北隅の北東のキロ(民数三三ノ四九)バル・メオンは死海東北部東へ一五キロの地点ネボ山の南五キロ。キルヤタイムはベテ・ハエシモテと同じ場所。セイルはモアブの南のエドムと同じ。モアブについてはエレミヤ四八章。キル・ヘレスは死海の東一八キロにあるモアブの主要都市。岩の台地にあり難攻不落と考えられていた。

シブマは「ヘシユボンの近くにあった葡萄の産地
ヘシユボンは神殿があり城壁に囲まれていた